参加者募集!!

地球環境基金
Japan Fund for Global Environment

2019年度 国内外における環境保全活動を目指す人のための

環境ユース海外派遣研修
― インドネシア ―

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs（持続可能な開発目標）が2015年の国連サミットで採択され、2030年のゴール達成に向けて国内外で積極的に取り組まれています。
この研修では、インドネシアにおける環境問題の解決やSDGsの達成に向けた事例を講義やフィールドワーク、地域住民との対話を通じて学びます。そして、環境や国際協力の知識・ノウハウを身に付け、将来的に第一線で活躍することを目指します。

2020年

長期コース	2/5（水）～2/24（月）20日間	8万円
短期コース	2/14（金）～2/24（月）11日間	5万円

環境や国際協力の分野で働きたい!

環境問題の解決・SDGsの達成に向けた活動事例や課題を学びたい!

主　催　独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部（担当：日野、秋山、大島）
〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8F
TEL：044-520-9505　URL：https://www.erca.go.jp/jfge/

※「地球環境基金」は国内外の民間団体（NGO・NPO）が行う環境保全活動への助成や人材育成、情報提供等を行っています。

協　力　公益社団法人日本環境教育フォーラム

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK

概 要

研 修 地 インドネシア（ジャカルタ特別州、西ジャワ州、バリ州）

日　　程 長期コース　2020 年 2 月 5 日（水）～ 2 月 24 日（月）　20 日間
短期コース　2020 年 2 月 14 日（金）～ 2 月 24 日（月）　11 日間

対　　象 環境保全活動に関心をもつ 18 歳～ 35 歳の方
※ 1 高校生、行政機関職員はご応募できません。
※ 2 短期コース：環境保全活動に関して相応の知識を有し、環境 NGO・NPO で 2 ～ 3 年活動していること。
※ 3 詳細は募集要項をご確認ください。

定　　員 長期・短期コース各 5 名

研修参加費 長期コース 8 万円　　短期コース 5 万円

注意事項 事前研修（2020 年 1 月 11 日（土）～ 12 日（日））および研修報告会（2020 年 3 月 14 日（土）または 15 日（日）への参加が必須となります。各会場は東京近郊を予定しています。（交通費は別途支給します。）

スケジュール

*研修地の政情、受入団体の事情などにより、行程や内容を変更する場合があります。
*研修前半は環境問題や国際協力に関する基礎的な内容を学び、研修後半は実践的な内容を学びます。

日程		訪問先	プログラム内容
長期コース	2/5（水）	長期研修生出発：日本→ジャカルタ	
	2/6（木）	国家開発企画庁	インドネシアにおける SDG s の取組みを学びます。
	2/7（金）	環境林業省	インドネシアにおける環境問題や解決に向けたパートナーシップ構築の取組みを学びます。
	2/8（土）	グヌン・ハリムン・サラック国立公園	エコツーリズムの体験や地域住民との意見交換を通して、国立公園における住民参加型の管理方法や課題を学びます。
	2/9（日）		
	2/10（月）	JICA インドネシア事務所	インドネシアにおける日本の国際協力の現状や課題を学びます。
	2/11（火）	ジャカルタ廃棄物処分場	廃棄物処分場職員との意見交換やウエイスト・ピッカーの取組み視察を通して、廃棄物管理の現状や課題を学びます。
	2/12（水）	PT. Aqua Golden Mississippi	環境問題に熱心に取り組む飲料水メーカーを訪問し、インドネシアにおける CSR 活動の現状や課題を学びます。
		研修前半ふりかえり	研修前半の学びをふりかえります。
	2/13（木）	休息日	
	2/14（金）	NTFP Indonesia / Borneo Chic	はちみつや籐（ラタン）などの自然の恵みを活用した商品の生産・販売を通した環境保全と生計向上の両立を実現している事例を学びます。
短期コース		短期研修生出発：日本→ジャカルタ	
	2/15（土）	研修前半の学びの共有	長期研修生から短期研修生に対して、研修前半に学んだことや感じたことを共有します。
		WWF インドネシア事務所	国際 NGO である World Wide Fund for Nature（WWF）を訪問し、インドネシアにおける野生生物の保護や生物多様性保全の取組みを学びます。
	2/16（日）	ジャカルタ湾岸マングローブ植林地	マングローブの伐採、エビ養殖地への転換、放棄までの環境劣化の過程や地域住民によるマングローブ林再生の取組みを学びます。
	2/17（月）	インドネシア先住民ネットワーク	先住民同士の連携を目指したネットワーク型 NGO の存在意義や伝統文化に根差した環境保全活動を学びます。
	2/18（火）	学校訪問	環境教育に力を入れている学校を訪問し、公教育における環境教育の取組みを学びます。また、研修生から子どもたちに対して環境アクティビティを実施します。
		長期・短期研修生移動：ジャカルタ→デンパサール	
	2/19（水）	休息日	
	2/20（木）	グリーンスクール	キャンパスツアーやワークショップを通して、持続可能な社会を担うリーダー育成の取組みを学びます。
	2/21（金）	バリ環境教育センター	バリ島における海洋ごみを中心とした廃棄物管理を学びます。また、ビーチ・クリーンイベントに参加します。
	2/22（土）	アクションプラン作成 / 発表	研修での学びを踏まえて、バリ島の環境問題の解決を目指したアクションプランを作成します。また、作成したアクションプランはバリ環境教育センター職員に対して発表します。
	2/23（日）		
		長期・短期研修生帰国：デンパサール→日本	
	2/24（月）	日本到着・解散	

応募方法

地球環境基金ホームページに掲載している募集要項を確認のうえ、
必要書類をメールにてお送りください。

URL：https://www.erca.go.jp/jfge/training/r01/haken.html

申込締切 2019年12月9日（月）17：00（厳守）

申 込 先 indonesia_training@jeef.or.jp

お問い合わせ

公益社団法人日本環境教育フォーラム（JEEF）（担当：加藤、山口）
〒 116-0013　東京都荒川区西日暮里 5-38-5 日能研ビル 1 階
TEL：03-5834-2897　E-mail：indonesia_training@jeef.or.jp